

淑徳大学生が1年間の「地域理解実習」を通した 学びの成果を発表します！

日時：7月18日(金) 午後1時30分～午後3時

場所：笠間市役所 2-1、2-2会議室（笠間市中央三丁目2番1号）

令和5年4月に創設された淑徳大学地域創生学部では、1年次から2年次にかけての実習科目として、地方創生の取り組み・文化・産業・地域資源を見学・体験することで、学生の地方創生への関心を高めることを目的とし、対象自治体の1つとして笠間市において実習を行っています。

令和6年度の地域理解実習では、20名の学生が、実際に笠間市を訪れ市職員の講義の受講やフィールドワークを通し、笠間市の魅力や課題を自分ごととして捉え、学びを深めました。

この度、1年間の「地域理解実習」を通した学びの成果を笠間市へとプレゼンテーションする成果報告会を実施します。

【概要】

- 日時 7月18日(金) 午後1時30分～午後3時
- 内容
 - ・グループによる発表
 - ・参加者長からの質疑応答
 - ・講評
- 場所 笠間市役所 2-1、2-2会議室（笠間市中央三丁目2番1号）
- 発表タイトル
 - ・笠間市の地域課題
 - ・文化と暮らしがつなぐ「継承と創造」のまち・笠間
 - ・笠間で学ぶ、地域産業の可能性
 - ・笠間の観光・スポーツ資源



※令和6年度地域理解実習の様子

この件に関するお問い合わせ

笠間市 政策企画部 企画政策課 担当 小室(こむろ)

電話番号: 0296-77-1101 (内線556) ファックス番号: 0296-77-1324 e-mail: kikaku@city.kasama.lg.jp